

脱炭素社会への取組み紹介などで報告書が「環境大臣賞」

環境省と一般社団法人地球・人間環境フォーラム主催の「第21回環境コミュニケーション大賞」で大和ハウスの年次報告書「サステナビリティレポート2017」が環境報告大賞「環境大臣賞」を受賞した。

同社の受賞は、2年連続3回目。

「サステナビリティレポート2017」は、「CSRレポート」と「環境報告書」をひとつにまとめた報告書で、環境長期ビジョン「ChallengeZERO2055」に基づき、グループ・グローバル一体での環境経営を推進し環境負荷ゼロを目指した取組みを詳しく掲載している。

審査講評では、エネルギー“ゼロ”を目指す住宅・建築・街づくりなど、脱炭素社会へ向けての取組み等を紹介している点などが評価されたという。「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告書や環境活動レポートを表彰することで事業者等の環境コミュニケーションへの取組みを促進するとともに、その質の向上を図ることを目的とする表彰制度。今回、環境報告書部門に209点、環境活動レポート部門に130点の応募があった。

東京室内装飾新聞(第619号)より引用